

FDG-PET検査での食事指示について

検査時の注意事項

- 検査前の約5時間は絶食です。
- 糖分を含んだ水分の飲水も禁止です。
- 糖分を含んだ点滴も禁止です。
- ・たとえば午後2時の検査ですと、朝食は午前9時までに終わってください。
- ・お水やお茶はかまいません。
- ・紅茶・コーヒーもブラックは結構ですが、砂糖・ミルクは入れないでください。
- ・ガムはあごの筋肉に生理的集積を来しますので、好ましくありません。

糖尿病の患者さん向けの追加の注意点

糖尿病治療中の患者さんへのFDG-PET検査時の指示

検査時の注意事項

- 検査前の約5時間は血糖降下剤やインスリン注射も禁止です。
- ・検査が午後の場合(当院ではこれが原則です)、朝食をとり、昼食抜き、朝はいつも通りに経口血糖降下剤やインスリンを行うのが原則です。
- ・上記のように、いつも通りの朝食・治療の後、7時間(5+検査時間2時間)程度の絶食が続いても低血糖の危険がないと予想されれば、少々血糖値が高くてもかまいません。
- ・血糖値が高いからと言って、インスリン注射をすると体内の糖分布が変化し、検査結果に修飾がでます。無理に下げるとは好ましくありません。
- ・しかし、血糖コントロールが悪く、7時間の絶食中に低血糖発作を起こす危険性のある方は原則通りには出来ません。



- ・血糖コントロールが悪く、低血糖の危険性のある患者さんの場合には、**主治医や検査担当医の指示に従ってください。**
- ・検査が午前の場合、朝食・昼食抜きとして、朝の経口血糖降下剤やインスリンも行わずに検査するのがよいでしょう。